

**県立加古川病院**

## 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、病床利用率の向上、平均在院日数の短縮、地域医療機関との連携による患者紹介率の向上等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

## 2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く）14,594,119円のうち、平成19年1月末現在1,225,607円を収入した。

## 3 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

**県立淡路病院**

## 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、医師会との連携による患者確保、病床利用率の向上、高額医療機器の有効活用、各種加算を取得し収益の確保を図るとともに、薬品費や診療材料費の在庫管理、値引き強化及び効果的な執行を行う等費用の削減を図り、収支の改善に努めている。

## 2 診療報酬請求事務について

返戻を受け再請求するまでに3か月を超えないよう、関係機関や部署と連携し、迅速な事務処理に努めている。

## 3 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）36,293,381円のうち、平成19年1月末現在2,965,382円を収入した。

## 4 予算執行について

勘定科目の計上誤りについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

## 5 経理事務について

(1) 通勤手当の過大支給額67,196円、過少支給額16,201円については、平成18年7月20日までに返納及び追給した。

(2) 委託料（保守業務委託）の過大支出額71,124円については、平成18年7月21日に返納した。

**県立光風病院**

## 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、病床利用率の向上、平均在院日数の短縮、地域医療機関や施設との連携による入退院の促進、デイケア・作業療法の拡充等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減、効率的な執行を行い、収支の改善に努めている。

## 2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）11,064,862円のうち、平成19年1月末現在768,360円を収入した。

## 3 経理事務について

通勤手当等の過大支給額52,703円については、平成18年7月21日までに返納した。

**県立柏原病院**

## 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、病床利用率の向上、平均在院日数の短縮、地域医療機関との連携による患者紹介率の向上等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

## 2 診療報酬請求事務について

診療報酬の過少請求22,600円については、平成18年10月10日までに審査機関に再請求した。

## 3 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）11,840,091円のうち、平成19年1月末現在826,201円を収入した。

## 4 経理事務について

宿日直手当の過大支給額20,000円、過少支給額20,000円については、平成18年7月14日までに返納および追給した。

**県立こども病院**

## 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、地域医療機関との連携、患者サービスの向上等による新規患者の確保、病床利用率の向上、平均在院日数の短縮により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

## 2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）13,035,390円のうち、平成19年1月末現在30,520円を収入した。

## 3 経理事務について

(1) 住居手当等の過大支給額42,420円については、平成18年7月21日までに返納した。

(2) 徴収不能引当損の過大計上額36,250円については、平成18年7月19日に修正処理した。

(3) 医業未収金の過大計上額909,919円、医業外未収金の過大計上額330円については、平成18年7月19日に修正処理した。

(4) 勘定科目の計上誤りについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

### 県立成人病センター

#### 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、病病・病診連携による紹介患者の確保、平均在院日数の短縮、病床利用率の向上等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

#### 2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）8,711,906円のうち、平成19年1月末現在398,448円を収入した。

#### 3 経理事務について

徴収不能引当損の過大計上額2,638,162円については、平成18年7月18日に修正処理した。

### 県立姫路循環器センター

#### 1 経営成績について

平成18年度の経営改善重点事項として、平均在院日数とバランスのとれた病床利用率の向上、地域医療機関との連携及び循環器疾患に係る高度専門医療の提供や、救命救急センターの充実に力を注ぎ、医業収益の確保を図るとともに、材料費や経費など医業費用の削減などを進め、収支の改善に努めている。

#### 2 診療報酬請求事務について

返戻を受け再請求するまでに3か月を超えないよう、関係機関や部署と連携し、迅速な事務処理に努めている。

#### 3 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）14,392,719円のうち、平成19年1月末現在1,669,426円を収入した。

#### 4 予算執行について

支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

#### 5 経理事務について

器械備品減価償却累計額の過大計上額181,084円については、平成18年6月30日に修正処理した。

### 県立粒子線医療センター

#### 1 経営成績について

粒子線治療は治療効果とQOLに優れた最新の治療法であり、また当センターは陽子線、炭素イオン線の2種類のビームを使用できる世界唯一の粒子線治療施設でもあることから、今後とも粒子線治療の成果について積極的に情報発信を行うとともに、県立成人病センターを基幹病院とした患者紹介ネットワークの充実により、多くのがん患者に粒子線治療を提供し、経営成績の向上に努めている。

## 2 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

### 教育委員会関係

#### 阪神南教育事務所

##### 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額 47,846,800 円のうち、平成19年2月末現在 1,246,800 円を収入した。

#### 阪神北教育事務所

##### 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額 34,214,480 円のうち、平成19年2月末現在 3,339,500 円を収入した。

#### 丹波教育事務所

##### 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額 43,211,180 円のうち、平成19年2月末現在 4,881,480 円を収入した。

### 埋蔵文化財調査事務所

#### 公金着服事件について

事件を謙虚かつ厳粛に受けとめ、再発防止を強く決意し、全職員が一丸となって不正を防止するため、定期的に職場研修を実施するとともに、チェック体制の強化を図り一層の経理事務の適正化に努めている。

### 人と自然の博物館

#### 経理事務について

支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

### 神戸高等学校

#### 経理事務について

旅費の過少支給額 27,450 円については、平成18年4月27日に追給した。

### 須磨友が丘高等学校

#### 経理事務について

電気料金納付遅れによる遅収加算額の徴収については、事務室内の相互チェック体制の充実・強化を行い、適正な事務処理に努めている。

**舞子高等学校**

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 57,600 円については、平成 18 年 7 月 11 日までに収入した。

**兵庫工業高等学校**

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 57,600 円については、平成 18 年 4 月 21 日までに収入した。

**神戸工業高等学校**

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

**神戸商業高等学校**

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 475,200 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 317,100 円を収入した。

**尼崎高等学校**

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 915,300 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 878,100 円を収入した。

**尼崎北高等学校**

1 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 96,000 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 48,000 円を収入した。

2 経理事務について

通勤手当の過大支給額 35,840 円については、平成 18 年 5 月 1 日に返納した。

**尼崎工業高等学校**

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 134,400 円については、平成 18 年 11 月 21 日までに収入した。

**神崎工業高等学校**

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

**西宮高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 201,600 円については、平成 18 年 6 月 26 日までに収入した。

**西宮北高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 134,400 円については、平成 18 年 4 月 11 日までに収入した。

**西宮香風高等学校**

## 授業料徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

なお、定時制高校授業料の収入未済額 1,576,100 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 794,500 円を収入した。

**芦屋高等学校**

## 経理事務について

通勤手当等の過大支給額 30,859 円については、平成 18 年 5 月 1 日に返納した。

**川西緑台高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 105,600 円については、平成 18 年 4 月 27 日に収入した。

**川西明峰高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 162,900 円については、平成 18 年 6 月 1 日までに収入した。

**川西高等学校**

## 1 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

## 2 経理事務について

定時制高校授業料の免除等に伴う歳入戻出の遅れについては、免除等の決定時に授業料の戻出の必要性等のチェックを複数の職員相互で行い、適正な時期の戻出に努めている。

**有馬高等学校**

## 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

**三田西陵高等学校**

## 経理事務について

勤勉手当の過大支給額 107,321 円については、平成 18 年 5 月 10 日に返納した。

**氷上高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収納未済額 67,200 円については、平成 18 年 5 月 25 日までに収入した。

**篠山産業高等学校**

## 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 74,700 円のうち、平成 19 年 2 月末日現在 46,800 円を収入した。

**神戸養護学校**

## 経理事務について

期末手当の過少支給額 184,233 円については、平成 18 年 5 月 18 日に追給した。

**公安委員会関係****生田警察署**

## 物品の損傷について

公用車両を運転する職員に対し、車両事故未然防止の基本厳守事項について指導教養を徹底し、再発防止に努めている。

**芦屋警察署**

## 物品の損傷について

公用車両を運転する職員に対し、車両事故未然防止の基本厳守事項について指導教養を徹底し、再発防止に努めている。

## 平成18年11月22日付け 監査報告に係る措置

## 本 庁

## 県民政策部

## 1 予算執行について（広報課）

支出年度の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

## 2 経理事務について（広報課）

(1) 報償費（謝金）の支出時期の遅れについては、内部の連絡を密にし、支出日の確認を徹底するとともに、相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 旅費の過大支給額 12,000 円については、平成 18 年 10 月 4 日に返納した。

## 企画管理部

## 1 県税等の調定及び収入状況について（税務課）

県税等の収入未済額 22,036,883,167 円については、法定徴収猶予分等を含めた 26,129,737,478 円のうち、平成 19 年 1 月末現在 8,129,273,084 円の徴収等を行った。

## 2 収税事務について（税務課）

200 万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額 3,360,586,025 円のうち、平成 19 年 1 月末現在 1,101,211,024 円の徴収等を行った。

## 3 経理事務について（総務課）

通勤手当等の過大支給額 65,160 円については、平成 18 年 9 月 20 日までに返納した。

## 健康生活部

## 1 収入の促進について（児童課、医務課、障害福祉課）

(1) 知的障害者福祉措置費弁償金の収入未済額 2,021,700 円のうち、38,200 円を不納欠損処理し、平成 19 年 2 月末現在 495,100 円を収入した。

(2) 児童福祉施設弁償金の収入未済額 10,092,597 円のうち、788,714 円を不納欠損処理し、平成 19 年 2 月末現在 1,341,553 円を収入した。

(3) 障害児福祉施設弁償金の収入未済額 40,432,525 円のうち、2,541,286 円を不納欠損処理し、平成 19 年 2 月末現在 4,603,536 円を収入した。

(4) 児童扶養手当過年度過払金返納金の収入未済額 104,334,600 円のうち、9,937,790 円を不納欠損処理し、平成 19 年 2 月末現在 1,427,780 円を収入した。

(5) 看護師学生等修学資金貸付金返還金の収入未済額 17,822,643 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 3,996,500 円を収入した。

(6) 心身障害者扶養共済加入金の収入未済額 19,684,300 円のうち、平成 19 年 2 月末現在 1,197,230 円を収入した。

(7) 雑入（児童扶養手当過年度過払金返納金）の収入未済額 6,299,860 円のうち、57,600 円を不納欠損処理し、平成 19 年 2 月末現在 159,000 円を収入した。



- (8) 雑入（医療施設近代化施設整備事業補助金返還金）の収入未済額 96,033,000 円については、引き続き返還を督促するとともに、情報収集を行い返還の指導に努めている。
- (9) 母子寡婦福祉資金貸付金償還金の収入未済額 236,740,861 円のうち、平成19年2月末現在 17,955,898 円を収入した。
- 2 経理事務について（生活衛生課、介護保険課、障害者支援課、大気課）
- (1) 時間外勤務手当の過少支給額 13,552 円については、平成18年10月16日に追給した。
- (2) 報償費（謝金）等の支出時期の遅れについては、引き続き、事業所管課と総務課で二重の点検を励行して相互のチェック体制を強化するとともに、執行状況の確認を徹底し、適正な事務処理の確保に努めている。
- 3 契約事務について（生活衛生課、環境情報センター）
- 契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- 4 債権管理について（医務課）
- 返還等の決定を行っていなかった看護師学生等修学資金貸付金 305,750,000 円については、平成19年2月末現在で 18,888,000 円の返還債務の免除、猶予及び返還の決定を行った。返還債務の免除、猶予及び返還の未決定を解消するために繰り返し督促を行う等、書類提出を促すことにより適正な事務処理の確保に努めている。

## 産業労働部

- 1 収入の促進について（地域金融課、商業振興課、工業振興課、労政福祉課）
- (1) 設備近代化資金貸付金償還金の収入未済額 29,835,330 円のうち、平成19年2月末現在 1,640,000 円を収入した。
- (2) 共同施設資金貸付金償還金の収入未済額 633,600,100 円のうち、平成19年2月末現在 2,500,000 円を収入した。
- (3) 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金の収入未済額 96,143,000 円については、組合において、経営の改善と償還財源の捻出に努めている。
- (4) 企業合同資金貸付金償還金の収入未済額 28,150,753 円については、組合が既に事業廃止しており、担保物件も処分済であるため、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
- (5) 工場共同化資金貸付金償還金の収入未済額 977,579,000 円のうち、平成19年2月末現在 11,700,000 円を収入した。
- (6) 産地知識集約化資金貸付金償還金の収入未済額 170,520,000 円のうち、平成19年2月末現在 1,800,000 円を収入した。
- (7) 地域改善対策高度化資金貸付金償還金の収入未済額 1,974,501,409 円のうち、平成19年2月末現在 2,150,000 円を収入した。
- (8) 地場産業等振興近代化資金貸付金償還金の収入未済額 22,233,608 円のうち、平成19年2月末現在 2,140,000 円を収入した。

- (9) 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金の収入未済額 278,723,907 円のうち、平成19年2月末現在 50,000 円を収入した。
  - (10) 設備近代化資金違約弁償金の収入未済額 5,754,163 円のうち、平成19年2月末現在 1,505,430 円を収入した。
  - (11) 高度化資金違約弁償金の収入未済額 561,278,874 円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
  - (12) 高度化資金貸付金利子の収入未済額 118,293,270 円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
  - (13) 勤労者持家促進強化資金貸付金償還金の収入未済額 441,453,318 円については、組合が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
  - (14) 貸付金利子の収入未済額 4,500,000 円については、組合が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
- 2 補助事業について（地域金融課）  
補助金の過大交付額 68,605 円については、平成18年10月16日に返納した。
  - 3 経理事務について（能力開発課）  
支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

## 農 林 水 産 部

- 1 収入の促進について（農林経済課、林務課）
  - (1) 農業改良資金貸付金償還金の収入未済額 23,345,909 円のうち、平成19年2月末現在 4,052,000 円を収入した。
  - (2) 違約弁償金の収入未済額 10,153,319 円のうち、平成19年2月末現在 1,531,708 円を収入した。
  - (3) 林業・木材産業改善資金貸付金償還金の収入未済額 2,368,474 円のうち、平成19年2月末現在 50,000 円を収入した。
- 2 経理事務について（総務課、治山課）
  - (1) 国庫支出金の収入の誤りについては、収入時に歳入節の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
  - (2) 国庫支出金の収入事務については、事業進捗を的確に把握し、適時に収入するよう努めている。
- 3 契約事務について（林務課）  
契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

## 県土整備部

### 1 収入の促進について（道路保全課、河川整備課、港湾課、住宅管理課）

- (1) 河川占用料の収入未済額 6,396,690 円のうち、125,470 円を不納欠損処理し、平成19年2月末現在 89,130 円を収入した。
- (2) 港湾施設使用料の収入未済額 10,700,630 円のうち、76,800 円を不納欠損処理し、平成19年2月末現在 4,168,600 円を収入した。
- (3) 港湾施設占用料の収入未済額 8,647,790 円のうち、平成19年2月末現在 1,303,360 円を収入した。
- (4) 海岸占用料の収入未済額 3,657,190 円のうち、平成19年2月末現在 1,307,650 円を収入した。
- (5) 雑入（道路損傷行為に係る費用負担金）の収入未済額 2,582,475 円については、早期収入に向けて徴収事務に努めている。
- (6) 県営住宅使用料の収入未済額 1,028,570,329 円のうち、平成19年2月末現在 189,274,747 円を収入した。
- (7) ひょうご県民住宅使用料の収入未済額 17,434,013 円のうち、平成19年2月末現在 1,552,826 円を収入した。
- (8) 借上県営住宅使用料の収入未済額 113,104,932 円のうち、平成19年2月末現在 18,928,569 円を収入した。
- (9) 弁償金の収入未済額 1,488,722,387 円のうち、平成19年2月末現在 6,852,473 円を収入した。
- (10) 港湾施設使用料（特別会計）の収入未済額 177,235,928 円のうち、312,800 円を不納欠損処理し、平成19年2月末現在 28,272,341 円を収入した。

### 2 予算執行について（住宅管理課）

支出年度誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

### 3 経理事務について（総務課、道路保全課）

- (1) 行政財産における目的外使用許可にかかる光熱水費等負担金の収入科目誤りについては、正当な歳入節で収入を行うよう、誤りを相互にチェックするなど体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。
- (2) 財産使用料の分割徴収については、法令等を遵守し、今年度より一括して使用料を徴収しており、適正な事務処理の確保に努めている。
- (3) 国庫支出金の受入事務の遅延については、土木事務所との連携を密にし、事業完了及び支払い時期の確認を行い、適正な国庫支出金の受入に努めている。

### 4 廃川敷地の管理について（用地課）

廃川敷地の無断使用 4,848 平方メートルのうち、平成19年2月末現在 3,003 平方メートルを売払い等により解消した。

### 5 工事用取得土地の登記事務について（用地課）

工事用取得土地の未登記筆数 5 筆については、境界確定を行うため関係者と協議を重ね、未登記の解消に努めている。

## 出 納 局

経理事務について（会計課）

通勤手当の過大支給額 27,800 円については、平成 18 年 10 月 11 日に返納した。

## 教 育 委 員 会

### 1 収入の促進について（高校教育課、人権教育課）

(1) 大学奨学資金貸付金返還金の収入未済額304,621,700円のうち、平成19年2月末現在24,096,200円を収入した。

(2) 高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額418,176,070円のうち、平成19年2月末現在17,478,420円を収入した。

(3) 高等学校奨学資金貸付金返還金の収入未済額6,391,650円のうち、平成19年2月末現在533,400円を収入した。

### 2 予算執行について（障害児教育室、高校教育課）

(1) 支出年度の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

### 3 授業料の徴収状況について（財務課）

授業料の納期内納付率については、保護者への電話等による納期限の厳守を保護者の要請だけでなく、保護者面談や家庭訪問の際に納期内納付について理解を求めるなど、各学校において、その実情に即した取り組みを図るよう指導している。

さらに、昨年 10 月には、より授業料の円滑な収入促進を図るため、授業料等徴収に係る事務の取扱いを明確にした兵庫県立高等学校授業料等徴収事務取扱要綱を制定し、今まで以上にきめ細かな納期内納付指導に努めている。

## 警 察 本 部

### 1 経理事務について

通勤手当の過大支給額 14,290 円については、平成 18 年 8 月 24 日までに返納した。

### 2 物品の損傷について

公用車を運転する職員に対し、職場会議等において安全運転を行うよう指導教養を徹底し、交通事故防止に努めている。

## 平成19年2月13日付け 監査報告に係る措置

## 地方機関等

## 企画管理部関係

## 但馬県民局

## 企画調整部

収税事務について（豊岡県税事務所、和田山県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額8,595,117円のうち、平成19年1月末現在80,000円の徴収等を行った。

## 但馬長寿の郷

経理事務について（但馬長寿の郷）

- (1) 時間外勤務手当の過少支給額10,170円については、平成18年12月15日に追給した。
- (2) 報償費（謝金）等の支出時期の遅れについては、講師との連絡を密にし、支払関係書類のやり取りを迅速に行う一方、事務処理状況を定期的にチェックするなど、適正な事務処理の確保に努めている。

## 地域振興部

経理事務について（但馬水産事務所、豊岡土地改良事務所、和田山土地改良事務所）

旅費等の過少支給額19,559円については、平成18年11月16日までに追給した。

## 県土整備部

1 経理事務について（豊岡土木事務所、新温泉土木事務所、八鹿土木事務所）

- (1) 道路橋りょう費負担金（電線共同溝負担金）の調定時期の遅れについては、チェック体制を強化し、迅速な事務処理の徹底に努めている。
- (2) 工事請負費（部分払金）の過大支出については、支出内容の精査・確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

2 占・使用許可事務について（豊岡土木事務所）

許可更新手続未了の1件については、平成19年1月16日に更新手続を完了した。

3 契約事務について（豊岡土木事務所）

契約事務の誤りについては、令達予算額等を十分に確認するとともに、より一層内部の連絡調整及び本庁主務課と十分な連携強化を図り、適正な事務処理の確保に努めている。

**淡路県民局****企画調整部**

収税事務について（洲本県税事務所）

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額 6,194,500 円のうち、平成19年1月末現在 500,000 円の徴収等を行った。

**県民生活部**

収入の促進について（洲本健康福祉事務所）

知的障害者福祉措置費弁償金等の収入未済額 1,061,360 円のうち、平成19年2月末現在 302,760 円を収入した。

**地域振興部****1 補助事業について（洲本土地改良事務所）**

農地・農業用施設災害復旧事業補助事業の完了検査については、件数が多く時期的にも年度末に集中するため、検査体制の充実や検査方法の改善について本庁と協議を行い、併せて国に対しては国庫補助制度の弾力的な取扱いを要望するとともに補助事業者を的確に指導・監督するなど再発防止に努めている。

**2 契約事務について（洲本土地改良事務所）**

契約保証金の不足については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

**3 工事関係事務について（洲本農林水産振興事務所、洲本土地改良事務所）**

工事設計額の積算誤りについては、担当者研修会や会議等を通じ、審査体制の強化や再発防止の徹底を図るとともに、設計図書審査表の一層の活用を図り、発生防止に努めている。

**県土整備部****1 収入の促進について（洲本土木事務所）**

港湾施設使用料等の収入未済額 13,825,170 円のうち、平成19年2月末現在 2,271,800 円を収入した。

**2 経理事務について（洲本土木事務所）**

工事請負費（部分払金）の過大支出、過少支出については、支出内容の精査・確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

**健康生活部関係****豊岡こども家庭センター**

収入の促進について

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額 778,096 円のうち、平成19年2月末現在 327,000 円を収入した。

**産業労働部関係****県立但馬技術大学校**

## 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、訓練校生への連絡・指導について徹底を図っている。

**県土整備部関係****県立淡路景観園芸学校**

## 授業料の徴収状況について

後期授業料（納期限平成18年10月31日）の納期内納付率は、97.3%であり、引き続き学生に授業料納付について指導を行い、納期内納付の促進に努めている。

**教育委員会関係****但馬教育事務所**

## 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額36,806,700円のうち、1,184,660円を免除決定し、平成19年2月末現在1,647,660円を収入した。

**淡路教育事務所**

## 1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額11,910,140円のうち、230,000円を免除決定し、平成19年2月末現在466,000円を収入した。

## 2 経理事務について

- (1) 通勤手当の過大支給額18,367円については、平成18年12月16日に返納した。
- (2) 報償費（謝金）等の支給時期の遅れについては、内部の連絡体制を密にするとともに、執行管理の徹底を行ない、適正な事務処理の確保に努めている。

**県立但馬やまびこの郷**

## 予算執行について

過年度の支出については、チェック機能の強化に務め、事業終了後の速やかで適正な予算執行に努めている。

**豊岡高等学校**

## 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

**洲本高等学校**

## 授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を図っている。

**淡路高等学校**

## 1 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額 163,200 円については、平成 19 年 2 月 28 日までに収入した。

## 2 経理事務について

期末手当の過少支給額 167,034 円については、平成 19 年 1 月 16 日に追給した。

**公安委員会関係****洲本警察署**

## 物品の損傷について

公用車両を運転する職員に対し、車両事故未然防止の基本厳守事項について指導教養を徹底し、再発防止に努めている。